

札幌市特別支援学級「チャレンジ・フットサル」活動記録

学校名

記録者 井上 貴臣

期 日 2026年9月8日

児童生徒数20名

エスポラーダ北海道の指導・支援者名

宮原勇哉（指導者）、武田沙奈（支援者）

活動概要

- ・指導者の自己紹介
- ・手足でのボールを扱うウォーミングアップ
 - ①歩きながらボールを上に向けてキャッチ
 - ②立ち止まってボールを上に向けて拍手
 - ③ドリブルで歩き回る＆笛の合図でストップ（足裏、膝、お尻などで止める）
- ・ゴールに向かって、ボールを足元に落としてシュート
- ・フットサルゲーム

ゲーム活動結果(記録者のご意見、児童生徒の感想等)

子どもたちが生き生きとボールを扱うことを楽しんでいました。事前に、ウォーキングフットボールに取り組んでいたことの発展的な活動として生かすことができましたし、その後の体育の授業でのサッカーにも繋げられました。子どもたちの目の輝き、はつらつと動く姿から見ても、とても充実していたことがうかがえました。口々に楽しかったと感想も述べていました。子どもたちの実態に応じたプログラムにもなっていてありがたかったです。

活動写真(主催者法人のホームページに掲載します)

